

株式会社トップファクトリー今治

高精度生産計画に基づく生産性及び品質向上プロジェクト

全製織機へモニタリング機器を取付け、稼働状況を収集し、生産計画システムへ連動させ、高精度生産計画を立案する。同時に蓄積された稼働データを分析し生産性及び品質を向上させる。

事業取組の経緯

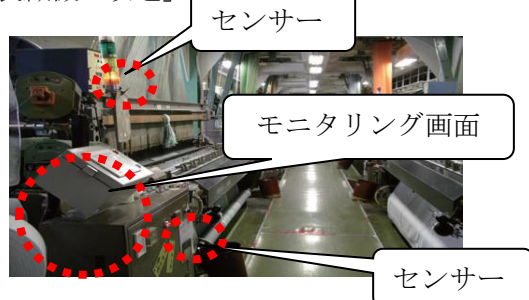
“今治タオル”の知名度の高まりにより地域産業全体は好調ではあったが、各社の生産能力拡大に伴い企業間の競争は増している。そして、多品種小ロット生産、短納期対応、飛込み案件に関する顧客要望も益々強くなっている。

そのような状況の中、当社では熟練工の勘と経験による生産体制が定着しており、商品種類や生産量が増加する状況において最適生産計画と正確な納期確認の実現に関して課題を抱えていた。そのため、合理的且つ効率的な生産体制の実現に取り組む必要があった。

実施内容

全ての製織機（タオル生地製造機）にセンサーを取付けて稼働状況をモニタリングできるようにした。そして、モニタリング情報と生産計画システム及び販売管理システムをシステム間連携した。このことにより、生産予定の遅れや混み具合をリアルタイムで把握でき、高精度の生産計画及び正確な納期回答が実現できるようになった。数ヶ月先の正確な納期回答が可能となれば、顧客への革新的な情報提供が実現し他社との大きな差別化になると考えた。

[製織機の改造]



事業取組の成果

製織機の稼働状況をリアルタイムで把握することで、機械停止時間を短縮することが可能になり機械稼働率が向上した。また、生産計画システムへモニタリング情報を連携することで、最適の生産計画が立案できるようになった。そして、生産計画システムと販売管理システムの連携により迅速な納期回答をできるようになった。

そして、機械稼働率と生産計画が最適化されたことで、競争力の高い商品の量産化が可能になり、尚且つ、生産優先度に応じた計画調整が容易となり、飛込み案件の受注量を拡大できる環境も整った。

今後の活動予定

当社は繊維問屋・百貨店・専門店・海外バイヤーからの企画に沿って素材開発・特殊織り対応・量産化を担うタオルメーカーであるが、オリジナル商品を開発し、インターネット小売り事業にも事業を拡大した。

経営理念である「生活文化創造企業を目指して」を旗印に、当社の製織技術を活用し「長く愛されるロングセラー商品」を開発する為に、お客様の声を取入れた商品企画・開発にチャレンジしていきたい。

株式会社トップファクトリー今治

- 代表者役職氏名／代表取締役 川島 潤
- 本社住所／〒794-0022 愛媛県今治市室屋町7丁目3-5
- TEL／0898-22-2259 ■ FAX／0898-22-2257
- URL／<https://www.top-imabari.co.jp/index.html>
- メール(担当者)／abe.t@top-imabari.co.jp
- 設立年(月)(日)／1965 年 4 月
- 資本金額(万円)／1,000 万円
- 従業員数(人)／47 人
- 業種／繊維工業
- 事業拠点／本社工場 愛媛県今治市室屋町7丁目3-5

企業概要

「生活文化創造企業」という企業理念のもと、笑顔をつくる企業をテーマに日々、モノづくりをおこなっています。

主要取引先

日本ユーテンシル株式会社、トップ産業株式会社他

主要製品

	【今治いろはハンカチ】 25×25cm 7柄×2配色 トップファクトリーが得意とするガーゼパイル商品で、和柄を今風アレンジして展開しています。紙製パッケージ入りでそのまま贈り物としても人気です
	【まくらマキコ】 枕に巻くだけでずれにくい、枕専用のガーゼ商品です。多重ガーゼ構造と柔らかい4重ガーゼを組み合わせ、肌触りが良く着脱しやすい枕カバーを開発しました。
	【空気のタオルSOLA】 特殊撚糸と中空糸を使用し、軽くて柔らかく、速乾性のある両面パイルのタオルです。ウォッシュタオル・フェイスタオル・バスタオルの3アイテムで展開しています。

主要設備

ジャガードタオル織機・部分整経機・自動裁断機・耳巻き用ミシン・本縫いミシン・検針機

担当者	総務部 阿部ともみ
連絡先	0898-22-2259
連絡先 E-mail	abe.t@top-imabari.co.jp